

Banker Heat Up



北陸3県の金融機関による 事業者支援ワークショップ

創業やスタートアップ、事業承継（アトツギベンチャー含む）、事業再構築の推進などは自治体や金融機関、地域企業など地域が一体となって取り組まなければならない喫緊の課題である。

特に金融機関には、地域のニーズを積極的に掘り起こし、その知見やネットワークを活用して地域経済の成長を支える中心的な役割を果たすことが期待されている。

今回、北陸3県の金融機関を対象に、創業やスタートアップを中心とした事業者支援の重要性や、今後の活動で重要となる視点やマインド等について議論を深め、地域の金融機関における役割を**再定義**するために、本イベントを開催する。

令和4年11月18日(金)13:30～16:30

金沢勤労者プラザ 多目的室／石川県金沢市北安江3-2-20

内容

13:30 開会

13:35 **金融庁 渡辺 茂紀 氏** ご講演

地域金融機関における事業者支援に向けた基本姿勢
～事業者支援ノウハウ共有からの気づき・クリエイティビティ
もって対応力を広げていこう～

13:55 **浜松磐田信用金庫 渡邊 迅人 氏** ご講演

地域金融機関としての創業支援における考えやノウハウ
～浜松市の創業・スタートアップ支援にかける思い～

14:40 **株式会社SASI 近藤 清人 氏** ご講演

金融機関に期待される地域企業への高付加価値化支援
～アイデンティティ型デザイン経営の観点から～

15:20 **講師3名によるトークセッションとグループワーク**

16:30 閉会

主催

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸財務局



金融庁 監督局
銀行第二課地域金融企画室 室長補佐（グループ長）
渡辺 茂紀 氏

1997年 静岡県の信用金庫入庫。営業店勤務を経て、2009年 中小企業診断士取得、経営相談部署にて経営支援業務全般（創業・事業承継・M & Aなど）及び地域活性化業務の部門長。地域資源であった『屋号』に注目し、中小企業110社の創業史の調査・編纂。本事業は、東海財務局地域密着型金融顕彰、中小機構 事業承継好事例として取り上げられた。2014年 信用金庫を退職、中小企業診断士として独立するも“挫折”。2016年信用金庫に再入庫し、事業再生や融資企画などを担当。2019年金融庁に入庁。現在、「事業者支援ノウハウ共有」「業種別支援の着眼点」を担当。Regional Banking Summit にてモデレーターを務める。

浜松磐田信用金庫
ソリューション支援部 新産業創造室
Co-startup Space & Community FUSE 副調査役
渡辺 迅人(ハヤト) 氏

1979年生まれ。静岡県浜松市出身。2002年浜松磐田信用金庫に就職。7年間は渉外活動。国際業務課で、海外進出支援を6年。2017年7月から2年間スタンフォード大学客員研究員として駐在。スタートアップ支援、VC投資、新事業開発など研究。インキュベーション施設の拠点設立構想を企画、2020年6月にFUSEという信金初の拠点をオープン。現在はFUSEスタッフとして、信用金庫の新しい顧客との接し方を開発している。



株式会社 SASI 代表取締役
近藤 清人 氏

1979年兵庫県丹波市生まれ。西日本を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、中小企業の価値を引き出す「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業だからできる新たなデザイン経営の実践し続けている。

さらに、中小企業のデザイン視点を広げるためのプラットフォームとして、カフェを通じたデザイン経営支援を行うBookcafe DOORを運営している。また2021年に島根県松江市から事業支援と地方創生を行う現地法人株式会社micataを創業。2018年5月に『強い地元企業をつくる 事業承継で生まれ変わった10の実践』（学芸出版社）を上梓。その他、出版での寄稿多数。

中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 産業振興室

担当：山崎 電話：076-432-5401

北陸財務局 金融監督第一課

担当：前田、福井 電話：076-292-7859